

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)特別養護老人ホームオーシャン鎌倉新築工事	階数	地上3F
建設地	鎌倉市山崎字富士塚794番ほか	構造	RC造
用途地域	第1種低層住居専用地域	平均居住人員	170 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年1月25日
敷地面積	6,758 m ²	作成者	株式会社建築設計事務所
建築面積	1,545 m ²	確認日	2016年1月26日
延床面積	4,169 m ²	確認者	株式会社建築設計事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 (スコア= 2.5)

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.8

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (スコア= 3.6)

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項	
総合 周辺自然環境に配慮し、既存樹木を可能な限り保存しつつ新たな植栽により緑豊かな計画とした。 また地域に対して、利便性向上の一環として敷地内の通り抜け通路や、建物内の地域交流スペースを設ける事で開かれた施設となるように計画した。	その他 0
Q1 室内環境 全個室とし10名単位でのユニット方式の計画であり、自宅に近い環境のなかで日常生活が行えるよう共用部と居住ユニット部の区分けを明確にした。各個室の空調設備は各室毎に温度調整が可能な方式とし、また、居室空間の機械換気設備はユニット方式を採用した。	Q2 サービス性能 居住者の動線に段差のないバリアフリーとする事や、壁の出隅やかたまりの角はR形状の面取りとする事でケガのしにくい方策を行った。
Q3 室外環境 (敷地内) 25%以上の地上部緑化面積を確保した。また芝生貼りを行ったスペースにベンチを設置し公園のようなイメージの空間を設けた。	LR3 敷地外環境 既存樹木を可能な限り保存する計画とした。
LR1 エネルギー LED照明や省電力タイプの設置機器を採用し省エネに配慮した。	LR2 資源・マテリアル 節水型の衛生器具を採用し省エネに配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される